

# 第36回滋賀県高等学校総合文化祭

## 「郷土芸能部門」「吟詠剣詩舞部門」

日時／10月29日(木)

受付／13:00～

開演／13:20

終演／14:30

場所／あいこうが市民ホール（甲賀市水口町水口5633番地）

内容／「郷土芸能部門」 和太鼓の演奏

「吟詠剣詩舞部門」 詩吟と剣詩舞で構成された伝統芸能

～ 出場校および演目 ～

### 【 郷土芸能部門 】

MIHO美学院中等教育学校 太鼓部

- ・八丈太鼓
- ・三宅太鼓
- ・屋台囃子
- ・開鼓

### 【 吟詠剣詩舞部門 】

滋賀県立守山高等学校 吟詠剣詩舞部

- ・淡海の海

滋賀県立水口東高等学校 吟詠剣詩舞部

- ・島左近を偲ぶ

# 郷土芸能部門

## 演目紹介

### 八丈太鼓

東京湾のはるか南に浮かぶ八丈島は、約400年前から戦に敗れた者達が、島に流されてきました。その人々が、二本のバチに望郷の思いを託して打ち鳴らしたのが、八丈太鼓の始まりと言い伝えられています。太鼓囃子という歌が歌われ打ち手によって打法がすべて異なるのが、八丈太鼓の大きな特徴となっています。

### 三宅太鼓

三宅太鼓は、八丈島と同じ伊豆七島のなかの三宅島に古くから伝わる太鼓を、アレンジしたものです。腰を低く落とし、バチを首に巻きつけるようにして打つのが特徴で、力強さがダイレクトに伝わってくる曲です。その音は、岩を打つ波の音を表現しているようでもあります。

### 屋台囃子

日本三大曳き山祭りに数えられる埼玉県秩父地方で行われる秩父夜祭には、重さ20トンもの屋台を威勢の良い若者によって街中を曳きまわされ、その中で奏でられるのが、秩父屋台囃子であります。豪華な大屋台を動かす時に、太鼓を足ではさみ、体を傾けながら、全身の力をふりしぼって、太鼓を中心に打ち鳴らし、街角を廻る時には「締太鼓のみによる巧みで小刻みな叩き方」をする“玉入れ”という特殊な打法を奏でます。力強さとリズムカルなタッチで表現されております。

### 開鼓

開鼓は、横笛の第一人者、藤舎名生氏が作曲しました。この曲が表現する世界は、まず静寂に包まれた真っ暗な空間に、突然、閃光が走り大爆発が起こり地球が誕生しました。この星の初めての鼓動が宇宙に響き亘ったそのとき、いずこからともなく歓喜の声が沸き上がり、天空にこだましました。胸を打つ地球の誕生、その祝福の轟…これらをイメージして作られた曲になります。